

今こそ 若い力で 新しい習志野。

R 関根ひろゆき Report

No

68

令和八年第二回定例会
市政報告

清掃工場**広域化**の再検討

【清掃行政】ごみ処理の停滞を避けるための「決断」



現状の危機

現清掃工場は令和13年度に稼働のタイムリミットを迎えます。

粗大ごみ等を扱う前処理施設は稼働開始から30年が経過。大規模修繕が手つかずのまま、突発的な故障リスクがあります。

現状の計画では、新清掃工場の建設に約517億円のコストが生じます。

市の検討状況：戦略的アプローチと本市の「ものさし」

- ① **事業費の平準化と財政リスクの精査**
物価高騰や労務費上昇という外部要因の中、単年度の負担を抑えれば利息等の総事業費が増え、総額を抑えようとするれば現在の財政を圧迫します。他市の事例を追うのではなく、**本市の財政シミュレーションと突合**させて「**独自のものさし**」による厳格な判断が求められます。
- ② **広域化の再検証による財政的強み**
過去の単独整備方針に拘らず、他自治体との「**広域化**」を再検討します。これは新工場のコスト削減だけでなく「**広域化の調整期間中であれば、現施設の延命化修繕に対しても国の交付金（循環型社会形成推進交付金）が活用できる**」という極めて重要な財政的メリットを享受するためです。

将来への視点



「現在の負担から逃げる」ための先送りではなく、将来世代が「あの時、立ち止まって考え直してくれたからこそ今がある」と評価できる、スピード感を持った賢明な判断が求められています。

DX政策の**広域化**

【DX政策】デジタルで実現する「便利」と「強い行政」

ガバメントクラウドへの移行を単なるシステム更新で終わらせず、行政の「組織力」そのものをアップデートする好機と捉えています。

着実な移行実績と市民へのメリット

- ✓ 標準化対象の20業務中、19業務を予定通り完了。
- ✓ システム障害への耐性が向上し、災害時でも「窓口が止まらない」安定した行政サービスを提供します。

数値で見る効率化の実績と課題



運用業務の効率化により、年間**約70時間**の職員業務を削減。



人件費換算で年間 **約30万円** の財政効果を創出。

この時間は「事務」ではなく、より直接的な「市民サービス」へと再配分されます。

為替リスクへの注視



現在のクラウドは海外事業者が主であり、円安の影響によるコスト増という懸念材料に対し、国内クラウドの選択肢を含めた注視が必要です。



人材への投資：スモールスタートの精神

若手職員5名による「DX推進リーダー」を選定。



最小限の予算で試行と改善を繰り返す「スモールスタート」手法を学び、次世代の行政運営を牽引する体制を構築しています。



消防行政の広域化

【消防行政】1分1秒を争う命を守るための「アップデート」

救急出動件数が高止まりする中、市民の命を確実に守るための持続可能な体制構築が必要です。



●今取り組んでいること（救急需要への即戦力強化）



体制の強化 年間1万1千件超（うち6割が高齢者）の出動に対応するため、救急隊を増員し「6隊体制」での運用を継続しています。



テクノロジーの現場導入 1分1秒を争う現場活動を高度化するため、ドローンの導入や、搬送時間の短縮に寄与する「マイナ救急」の本格運用を開始。



適正利用の啓発 三重県松阪市等における非緊急時の救急車出動（7,700円）といった他市事例を参考しつつ、本当に救助が必要な方へ救急車が届くための多角的な対策を強化していく必要性があります。



●将来の議論（単独か、広域か）

体制のあり方

地域密着型の「単独消防」が持つ迅速な初動体制という強みを守りつつ、大規模災害時の専門性向上や資機材整備のスケールメリットを享受できる。「広域化」の可能性も他市事例を参考にしつつ、20～30年後を見据えた強靱な組織へとアップデートし続ける姿勢が不可欠です。



結びに・・・

関根ひろゆきの想い

行政には、限られた資源を最大化する「選択と集中」が必要です。時代にそぐわないサービスには「やめる勇気」も問われます。しかし、それは決して市民を切り捨てることではありません。廃止や縮小を議論する際には、必ず「より良い代替案をセットで提示する。これこそが政治の責任ある姿勢です。」

「現状維持は退歩である」との危機感を持ち、
習志野市の未来を切り開くために
「聖域なき変革」に邁進してまいります。



活動報告

関根ひろゆき Report



Instagram



ホームページ

PROFILE

関根 洋幸（せきね ひろゆき）

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒園

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

Western Washington University留学

参議院議員事務所勤務

千葉県議会議員事務所勤務

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

2019年二期目の当選

2023年三期目の当選

発行：関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

☎ & ① : 047-779-4092

討議資料

